

# 事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	有	電話	042(769)8246
担当部課名	環境事業部	清掃施設	課	
事務事業名	南清掃工場建替整備推進事業		事業コード	21220

1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	人と自然にやさしい地域社会を作ります	事業開始年度
基本施策名	第2節	リサイクル型社会の構築	12
施策名	第2施策	廃棄物の適正処理の推進	年度

2 実施根拠及び関連法令等

廃棄物の処理及び清掃に関する法律
------------------

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
老朽化した南清掃工場の建て替えにより、安全で安定的なごみ処理体制を確保するとともに、環境に配慮し、循環型社会に寄与する施設とする。		一般市民	
		対象数	
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
建て替え整備にあたっての課題を検討し、素案の公表を行うとともに、生活環境影響調査の現況調査を行った。 検討委員会 4回 視察調査 1回 一般市民対象説明会 1回 地元地区自治会連合会等説明会 12回  生活環境影響調査 26,880千円 視察旅費 235千円			
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度～年度

4 評価指標

指標名	生活環境影響調査進捗率	整備計画策定進捗率
指標式	実際の進捗率 / 目標進捗率	実際の進捗率 / 目標進捗率
指標設定の意図	生活環境調査の進捗度合いにより成果を表す	整備計画策定の進捗度合いにより成果を表す

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標			a 23.3	b 35.0	55.0
指標		2.5	c 26.3	d 27.5	35.5
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額	4,824	27,115	54,008	80,874
	人員・時間数		3.0	4.0	5.0
	人件費		25,260	33,680	42,100
	その他経費				
	合計	0	30,084	60,795	96,108
特定財源					

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 B ▼	A : 達成している ( 100%)	= 、 、 の平均値 = 81.1%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%> )		
$\frac{a}{b}$	$\frac{23.3}{35.0} \times 100 = 66.7\%$	$\frac{c}{d}$	$\frac{26.3}{27.5} \times 100 = 95.5\%$
		$\frac{e}{f}$	$\times 100 =$
理由 :	現況調査については、県との調整が遅れたため実施時期が遅くなったが、その分は14年度に実施する予定である。その他については、概ね予定通り達成している。		

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由 :	ごみ処理にあたっては、安全で安定的な処理とともに、できる限り環境への負荷を低減することが求められている。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 :	実際の整備のための準備経費として、最小限のものである。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	一般廃棄物の処理は、市町村の事務とされている。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 A ▼	A : 満足できる	理由 :	建替整備方針の策定にあたって、素案を公表し、市民意見を求めるなど、積極的な情報公開に努めている。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由 :	循環型社会の構築のために、必要不可欠な施設である。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ある</p> <p><input type="checkbox"/> ない</p> <p>説明 : 計画的な整備に向けて、適切に事務を進めていくことが必要である。</p>
	<p>コスト改善余地</p> <p><input type="checkbox"/> ある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>説明 : 準備事務として最低限のものである。</p>

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	
今後の進め方		説明	平成13年度は課題の整理とともに、市民意見の募集を行うなど、概ね順調に進めることができたと思われる。建替整備については、市民生活の基盤を支える事業であるとともに、環境保全に対する意識の高まりから、市民の関心を集める事業であるため、今後とも情報公開に努めながら推進していくことが必要である。
<input checked="" type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--